

2019年度第2回SIAAマーク表示推進委員会

SIAAマーク表示推進委員会
委員長 樋口

日時:2019年11月15日 13:30~17:30

場所:アイリス青葉ビル9階(宮城県仙台市) <https://www.irisohyama.co.jp/company/address/aoba.html>

出席者:敬称略

○:出席、×:欠席

庄田	新坂	石田	鈴木(アイ)	徳島	加藤	鈴木(フエ)	有本	増田
○	○	○	○	○	×	×	×	×
陳	阿部	児玉		平沼オフ	錠者オフ	永田オフ	中津川	樋口
○	○	×		○	○	○	○	○

0.年間活動計画

2019年度活動計画案

「国内(外)へのSIAAマークの普及・広報」

「抗菌加工製品とSIAAマーク普及度の市場調査」

「抗菌加工製品の調査(抗菌性の確認)、会員加工製品の確認と改善勧告」

当委員会ではテーマごとに推進リーダーを設定し、リーダーを中心に計画実行の進捗管理を行う。

テーマは「普及広報」「会員企業に向けたSIAAマークの市場調査アンケート」「国際福祉機器展」

「抗菌性調査」の4つに、「SIAAの新パンフレット作成」を加え、5つのテーマを扱う。

1.国内(外)へのSIAAマーク普及・広報

1)第46回 国際福祉機器展 H.C.R.2019について(新坂)

・ブース来場人数=クイズ回答者 とする。

1日目400人+2日目500人+3日目610人=1510人

昨年度は3日間で500人程度。

・SIAAのwebページ(ホームページ)へのアクセス数の推移

平日平均セッション数248に対して、福祉機器展機関中の平均セッション数が306と1.2倍に。

モバイルからの平均アクセス数が通常約22%が44%程度へと増加した。

→自発的にSIAAのwebページにアクセスした来場者が増えている可能性あり。

・反省点(次回参加に向けた改良点など)

・クイズの内容について

一般の方には、パネルの数が多すぎて回答するには難しい部分もある。

→ヒントとしてパネルに表示してみる。

→ブース内の導線を確認→パネルに番号をつける。

・景品が複数あり、説明が大変

→景品の紹介のA4程度のパネル(メニュー的な)を使用して対応する。

・クイズ解答用紙のバインダーと記入用のペンの一体化

→紛失や落下防止のため

・QRコードの読み取り時に目的以外のものを読み込んでしまう

→付箋などを使用して、目的のコードだけ表示できるようにする

・不織布バッグ

→好評で宣伝効果もあるため、次年度は今年度分よりも多めに作成する

・Tシャツユニフォーム

→着用感などの問題はなく、次回も使用

・他委員会からの応援

→非常に心強かったので、次回もお願いしたい

理事会から SIAAマークの認知度が知りたい→クイズ回答用紙に設問追加

QRコードの解像度が低い→web上のもではなく、鮮明なものを使用する

2)広報活動

・都営大江戸線 マタニティマーク・ヘルプマーク タイアップ広告

2020年度について→予約済なので継続。

デザイン等は次年度更新時に変更可能。

2. 会員企業に向けたSIAAマークの市場調査アンケート(増田・事務局)

今年度のアンケートの実施は見送ることにして、内容の精査を行う

ここ数年は会員の回答率をいかにして上げるか?を検討してきた

→回答率アップは大切なことであるが、会員が求めている「知りたい情報」「有益な情報」を

掴むことを目的とし、次回委員会以降で内容について審議していく。

→3月の委員会で、各委員から1案以上の「知りたい情報=アンケート項目」を提案。

「SIAAの会員であることのメリット」を感じられるような内容

3.抗菌加工製品の調査(抗菌性の確認)確認と改善勧告について

- ・2019年度「風呂用品×ホームセンター系PB」

試験結果について

→NG項目がない製品は、DCMの非会員製品のみ。会員製品にNGあり。

NG企業製品の対応

→会員製品のため、結果報告と対策について連絡を行う。

- ・定期的性能チェック制度(2021年開始)との兼ね合い

会員企業の製品調査の実施について

→原則的に一般市場で入手して、毎年テーマを決めて行うので意味合いが異なるため
定期的性能チェックが開始されても従来どおり調査は行っていく。

定期的性能チェック制度の結果報告

→公表して良い部分だけを委員会活動報告会や定時総会で発表していく。

4.SIAAの新しいパンフレット(事務局)

展示会等で使用するパンフレットがだいぶ古くなり、抗ウイルスの認定も開始されたことから、
抗菌・防カビ・抗ウイルスのリーフレット作成も視野に入れたSIAA新パンフレットの作成を行う。

目標は来年度国際福祉機器展での配布とし、2020年8月末とする。

阿部氏を推進リーダーとして2月5日AMIに、該当他委員会担当との顔合わせを行う。

印刷会社については会員も含め事務局がピックアップし、

来年1月中には企画提案のできる印刷業者を選定する。

5.その他

○イノベーション企画(事務局)

- ・SNS (樋口)

1)インスタグラム

国際福祉機器展で新たに18名のフォロワー。

インスタのパネルは展示会やイベントで興味を持ってもらえるアイテム。

写真メインのため許可取りが必要。宣伝写真より日常写真のほうが反応が良い。

2)ツイッター

国際福祉機器展用に始めるも、展示会では振るわず。

当初から展示会までは会員限定をフォローしていたが、リスト化して他企業とのやり取りも始め、
キャンペーン等に参加→フォロワー数180人、トップツイートは35000以上閲覧で「いいね」180等、
インスタと桁違いの反応あり。今後も一般の方への認知度向上のために活用(無料)。

会員ではない一般企業の公式ツイッター担当の方から、身近で見かけたSIAAマークということで
写真入りのツイートを頂いた。

(12月12日時点:(一社)だじゃれ活用協会、(株)トレセンテ(宝飾品小売)の2団体がツイート)

- ・ヴァーチャルSIAA介護施設(仮) (新坂)

→見積は行ってみるが、高額であることが予想される

○『SIAA登録の抗菌/防カビ加工の家電/空調冷暖機器/電機品の最新状況/トレンドについて』(中津川) (2019年8月末現在のSIAA登録の抗菌加工製品/防カビ加工製品の中で 家電/空調冷暖機器/電機品分、電機メーカー分の「登録ジャンル毎等の内訳」と「メーカー毎の内訳」や 最新状況やトレンドについて)

→2015年3月に中国で実施したSIAAのプレゼンと2019年10月の発表の内容

以前は大きな区分で分けており、抗菌家電の割合は低かったが、

該当分類の見直し(電気をつかものは家電)を行うと割合は増加。

全登録製品数5029中4672が抗菌加工製品。

防カビ加工製品は全登録製品5029中163。

登録数の上位メーカー3社は登録数が200以上。

家電関係の登録製品種は温水洗浄便座とハンドドライヤー、電気カーペットが上位3種。

5.今後の委員会開催日

- ・委員会活動報告会 2020年2月5日 (開催地:きゅりあん)

- ・第3回 SIAAマーク表示推進委員会 2020年3月13日 13:30~17:00 (イオンコンパス東京八重洲会議室 Room A)

以上